

かすかべ 議会だより

KASUKABE

2013(平成25)年2月1日発行
発行・埼玉県春日部市議会
編集・広報広聴委員会
<http://www.kasukabe-shigikai.jp/>

第30号

謹んで新春のおよろこびを申し上げます
春日部市議会議員一同



平成24年12月定例会本会議に臨む議員（議場にて）

議 員																										副議長		議 長	
(議席番号順)	大	中	小	小	河	川	五	武	荒	井	片	矢	榮	会	滝	今	秋	渡	蛭	岩	鬼	卯	大	松	山	金	佐	栗	山
	山	川	島	久	井	鍋	嵐	木	上	山	島	田	澤	尾	山	辺	間	谷	丸	月	野	本	口	子	藤	原	崎		
	利		文	博	美	秀	み	幹	洋	英	い	章	寛	幸	英	安	文	浩	靖	一	裕	武	と	浩	泰	信			
	夫	朗	男	史	久	雄	り	也	美	治	子	好	美	一	明	徳	和	美	造	弘	史	彦	子	一	弘	進	一	司	進



平成25年1月1日現在

人 回 239,636

男 119,461

女 120,175

世帯数 99,698

クワツカス

主 な 内 容

- 主な議案の紹介……………2～3ページ
- 閉会中の委員会活動……………4ページ
- 審議結果……………5ページ
- 一般質問……………6～15ページ
- 一問一答方式に対する
アンケート集計結果 ……16ページ

下水道事業の設置等に関する条例の制定、 市営住宅条例の一部改正、 市立体育施設条例の一部改正、 指定管理者の指定を可決

下水道事業の 設置等に関する 条例の制定を可決

下水道事業の経営健全化を図るため、地方公営企業法の適用が望ましいとの国の方針を受け、本市でも総合振興計画において下水道事業に公営企業会計を導入することとしています。

このことから、地方公営企業法の財務規定等を適用するために必要な事項を定め、下水道事業の健全化に向けた効率的な経営を目指すとともに、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全に資することを目的に条例を制定するものです。

なお、この条例は平成25年4月1日から施行されます。

【賛成多数で原案可決】

討 論

地方公営企業の独立採算制は公共性の強い下水道事業になじまないと考え、反対（日本共産党）

地方公営企業は独立採算制が原則ですが、下水道事業には利潤創出機能がなく、本来は一般行政で行う事業です。

公営企業である水道事業では、水道施設長期更新計画を策定し、40年間で805億円の更新工事を市民の負担で予定しています。そのために料金の値上げが3回予定されていますが、賃金や年金が減らされる時代に公共料金的大幅な値上げは、市民の生活を痛めつける耐えがたい負担です。

公共性の強い上下水道事業は、企業性傾斜の論理から公共性優先に論理を転換して一般財源や租税を拡大し、料金を低く抑えることが必要です。以上を指摘し、反対します。

経営改善や効率的な施設運営に努めることを求め賛成（新政の会）

この条例は、下水道事業を特別会計から公営企業会計へ移行して、中長期的視点で経営の健全化を目指すものです。公営企業会計移行後は、普及率の向上や維持管理の効率化などを図り、汚水処理原価を下げ、下水道使用料を抑制することを期待します。

本市の下水道事業は整備率が非常に高く、膨大な管渠延長があり、適切な改築や維持管理が必要です。公共下水道は、市民生活に欠かせない施設で、生活環境の改善や公共用水域の水質保全等の大きな役割がありますので、これまでに以上を経営改善や効率的な施設運営に努めることを要望して賛成します。

市営住宅条例の 一部改正を可決

この条例は、平成23年5月2日に公布された「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」により、公営住宅等の整備基準や入居者資格の収入基準を規定するものです。

また、近年の社会情勢や経済状況の変化に伴い、入居制度等を見直すことで入居機会を拡大するとともに、不正行為や迷惑行為などの的確に対応するため、市営住宅の管理について明確かつ厳格なものとするものです。

なお、整備基準や入居者資格の収入基準の改正は、平成25年4月1日から施行するものですが、入居制度等の見直しについては周知期間を設けるため、平成26年4月1日から施行するものです。

【賛成多数で原案可決】

討 論

入居者資格や入居期限の条件を厳しくするのではなく市営住宅を増やすことを求め反対（日本共産党）

この議案は、同居親族に制限を設け、家族で支え合う暮らしを妨げます。

連帯保証人なしでの入居や子育て世代を支援する入居制度を設けますが、どちらも居住期間が制限され、住居を失う不安を伴っており、教育費の一番かかる時期の退去になりかねません。入居期限は設けるべきではありません。

多くの入居希望者がいますが、昨年度で15人、今年度は1人しか入居していません。明らかに市営住宅が不足しています。入居者資格の制限や入居期限を設けるのではなく市営住宅を増やすべきです。

以上を指摘し、反対します。

住宅に困窮する世帯等に入居機会拡大を図る適切な改正に賛成（新政の会）

今回の主な改正内容は、第1次地域主権改革一括法に基づく公営住宅法の改正により、市営住宅等の整備基準については国の基準に準拠し、入居収入基準については現行基準を踏襲するというものです。

入居制度においては、年1回の登録制を随時募集に変更したことや、子育て世帯を対象に期限付き入居制度を導入

し、真に住宅に困窮する世帯へ入居機会の拡大を図るもので、適切な改正であると考えます。

今後においても、さらなる市営住宅の適正かつ公平な管理を要望し、賛成討論とします。

市立体育施設条例の一部改正を可決

この条例改正は、昭和50年の開設から35年余が経過し、不等沈下や老朽化が著しい市民プールを廃止するものです。

市民プールの廃止は、平成22年度に実施した施設の現況調査により、大規模な改修が必要との結果が出たことや、市民プール開設後に、近隣に民間や県営の大規模レジャープールができたことなどから利用者が減少して、事業効果が見込めなくなっていることなどを検討した結果です。

今後は、学校プールの開放拡大や、民間等の大規模レジャープール利用に対する補助の継続で市民プール代替としていきます。

【賛成多数で原案可決】

討論

市民や子どもたちの要望が高い施設の廃止に反対(日本共産党)

市民プールの代替策として民間等プール利用補助事業や小学校プール開放事業などを行い、一定の効果を上げていくことは理解をしています。

しかし、多くの近隣自治体で、さまざまな種類の市民プールが活用されている状況での廃止は、市民や子どもたちの要望が大変高い施設でもあり大変残念です。

今後の市民プールについては、長期的課題との見解ですが、せめて新しいプールができるまでのプロセスを市民とともに考えられる道筋で示すことを求めます。

以上の理由により、この議案に反対します。

単に市民プールを廃止するのではなく十分な代替策への取り組みを評価して賛成(新政の会)

不等沈下や老朽化の影響から、安心安全な利用が困難な市民プールを全面改修するためには、膨大な費用が必要で、周辺環境が開設当時とは大きく変化しており、総合的に判断すると廃止することは

やむを得ません。

市民プールを廃止する代替策として、民間等プール利用補助事業や小学校プール開放事業を実施するとともに、エンゼル・ドームの水遊び施設整備に取り組むことは評価ができるものです。今後も、財政状況等を踏まえ、費用対効果の高い事業選択に努めることと、市民プール跡地の有効活用を要望し、賛成します。

指定管理者の指定を可決

平成25年4月1日から心身障害者通所支援施設「ひまわり園」及び「あおぞら」の管理運営に指定管理者制度を導入するため、指定管理者の指定を行なうものです。

候補者の選定に当たっては、施設の運営実績や障がい者特性への配慮、指導員の専門性や資格、地域福祉の担い手としての実績を考慮し、円滑な運営を確保できる市内業者として「社会福祉法人春日部市社会福祉協議会」を指定管理者に指定しました。

なお指定期間は、平成25年4月1日から平成28年3月31日までの3年間です。

討論

【賛成多数で原案可決】

継続性、職員の待遇専門性に問題のある指定管理者制度に反対(日本共産党)

変化への対応が、苦手な利用者が多い心身障害者支援施設に、有資格者などの多い春日部市社会福祉協議会を指定したことは評価できますが、指定期間が3年間で継続性が保障されません。また、指定管理者制度は低賃金で働く職員を増やし、職員の権利を保障できず、待遇に問題があります。また、豊かな体験をすること、わが子が成長することを願っている保護者のため、専門の職員がしっかりと支援する必要があります。

市が福祉の専門職を雇用し、責任を持って管理運営することとを求めます。

以上を指摘し、反対します。実績や専門スタッフが確保された指定管理者であり適正で円滑な施設管理に期待をして賛成(新政の会)

平成25年4月1日から、心身障害者通所支援施設の「ひまわり園」と「あおぞら」に指定管理者制度を導入するも

のです。指定管理者の候補者に対し、制度導入指針に基づき、厳正に書類審査やプレゼンテーションを実施し、障害者通所支援施設の指定管理を受託した実績のある、社会福祉法人春日部市社会福祉協議会を選定しています。

専門性を有する指導員等の資格保持者が確保され、利用者のニーズに応じたサービスや安全性を考慮した運営が見込めるものです。

適正で円滑な施設管理に期待をして、賛成します。

陳情

次の陳情について、所管常任委員会で見解交換しました。

○第4号

春日部市公的審議会等委員への宅地建物取引業者の登用等に関する陳情

○第5号

学校における空間放射線量の測定の再開・継続と、放射性物質による汚染の実態把握のための土壌検査を求める陳情

○第6号

食品・土壌を検査できる放射線測定機器の導入を願う陳情

今定例会の日程

11月27日

○開会

○市長提出議案の上程・説明

○市長提出人事案件の上程・説明・質疑・討論・採決

11月29日

○議案に対する質疑

12月3日

○常任委員会

12月5・6・10・11・12日

○一般質問

12月14日

○常任委員長報告とそれに対する質疑

○各議案に対する討論・採決

○議員提出議案の上程・説明

・質疑・討論・採決

○閉会

▽厚生福祉委員会

10月9日～11日

・行政視察：・室蘭市（市立室蘭総合病院におけるDPC（診断群分類別包括評価）制度について）、登別市（森の中の子育て・ネイチャーセンターフォレスト鉦山）、札幌市内（勤医協中央病院新病棟建築について）

▽建設委員会

10月15日～17日

・行政視察：・生駒市（行政改革大綱について）、堺市（震災に強いまちづくり基本計画について）、尼崎市（公共施設の老朽化問題について）

▽教育環境委員会

10月15日～17日

・行政視察：・富士宮市（フールドバレー構想について）、北杜市（メガソーラー発電事業について）、上田市（地産地消事業について）

▽議会運営委員会

11月6日～8日

・行政視察：・飯田市（議会改革（議会行政評価）について）、塩尻市（議会改革（議会報告会）について）、長野市（議会改革（代表質問制度・個人質問制度）について）

11月21日

・平成24年12月定例会運営について

▽総務委員会

10月15日～17日

・行政視察：・生駒市（行政改革大綱について）、堺市（震災に強いまちづくり基本計画について）、尼崎市（公共施設の老朽化問題について）

▽建設委員会

10月15日～17日

・行政視察：・敦賀市（シンボルロード化整備事業について）、福井市（賑わいの道づくりについて）、鯖江市（水道ビジョンについて）

▽教育環境委員会

10月15日～17日

・行政視察：・富士宮市（フールドバレー構想について）、北杜市（メガソーラー発電事業について）、上田市（地産地消事業について）

▽議会運営委員会

11月6日～8日

・行政視察：・飯田市（議会改革（議会行政評価）について）、塩尻市（議会改革（議会報告会）について）、長野市（議会改革（代表質問制度・個人質問制度）について）

11月21日

・平成24年12月定例会運営について

▽議会改革検討特別委員会

12月20日

・地方自治法の一部改正等について

・春日部市議会における災害発生時の対応要領（案）について

▽広報広聴委員会

10月14日

・今後の取り組みについて

10月26日

・今後の取り組みについて

10月31日

・議会報告会の結果報告等について

12月18日

・議会だより第30号の発行について

1月7日

・議会だより第30号の発行について

1月7日

・議会だより第30号の発行について

▽図書室運営委員会

1月7日

・春日部市議会図書室規程の一部改正について

次回の定例会は 2月18日(月) 開会予定です

本会議の傍聴を希望される方は、市役所本庁舎3階の傍聴者受付で、住所及び氏名をご記入の上、傍聴券を受け取り、傍聴席に入場してください。傍聴席は56席（車いす傍聴席2席を含む）です。

本会議は、通常午前10時から開催されます。

「議会だより」の表紙をあなたの写真で飾りませんか

平成25年5月1日発行の議会だより3月定例会号の表紙を飾る写真を募集します。

【募集写真のテーマ】「私の好きな春日部市」

【応募規定】 1. 市内で撮影された写真で未発表作品
2. デジタルデータの場合は2MB以上のJPEGデータ、プリントの場合はL判

【応募方法】 1. 撮影場所、撮影日時、住所、氏名、電話番号を記入(任意の様式)してください。
2. 平成25年3月29日(金)までに、直接、または郵送で議会事務局までお願いします。5MB未満のデジタルデータの場合はメールでの応募も受け付けします。

■郵送先：〒344-8577 春日部市中央六丁目2番地 春日部市議会事務局

■E-mail：gikai@city.kasukabe.lg.jp

【その他】 ○掲載作品の選考は、広報広聴委員会で行います。
○掲載時には、撮影者名、住所(町名まで)を議会だよりに掲載させていただきます。
○人物や個人の所有物を撮影した場合には、本人または所有者の承諾を得てください。
○写真は、モノクロでの掲載となり、必要により、トリミング等の補正を行います。
○掲載された写真の使用権は市に帰属します。
○選外のプリント作品については、後日返送いたします。なお、デジタルデータについては消去し、流出等無いよう扱わせていただきます。

12月定例会 審議結果

(○：賛成 ×：反対)

議案番号	議 案 名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	公 明 党	日 本 共 産 党	緑 新 ク ラ ブ	春 和 会	社 会 主 義 党	無 所 属
議案第 86 号	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 87 号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 88 号	暴力団排除条例の制定 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 89 号	道路の構造の技術的基準等を定める条例の制定 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 90 号	移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 91 号	準用河川管理施設等の構造に関する条例の制定 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 92 号	都市計画手続条例の制定 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 93 号	移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 94 号	開発事業の手続及び基準に関する条例の制定 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 95 号	下水道事業の設置等に関する条例の制定 (建 設)	原案可決	○	○	×	○	○	○	○
議案第 96 号	春日部自転車駐車場条例の全部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 97 号	都市景観条例の全部改正 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 98 号	行政組織条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第 99 号	行政財産の使用料に関する条例の一部改正 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第100号	手数料条例の一部改正 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第101号	ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第102号	環境センター条例の一部改正 (教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第103号	企業誘致条例の一部改正 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第104号	市営住宅条例の一部改正 (建 設)	原案可決	○	○	×	○	○	○	○
議案第105号	都市公園条例の一部改正 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第106号	緑の保全と緑化の推進に関する条例の一部改正 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第107号	下水道条例の一部改正 (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第108号	市立体育施設条例の一部改正 (教育環境)	原案可決	○	○	×	○	○	○	○
議案第109号	埼玉県市町村総合事務組合規約の変更 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第110号	指定管理者の指定[ひまわり園及びあおぞら] (厚生福祉)	原案可決	○	○	×	○	○	○	○
議案第111号	平成24年度一般会計補正予算(第5号) (各委員会)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第112号	平成24年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第113号	平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第114号	平成24年度介護保険特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第115号	平成24年度下水道事業特別会計補正予算(第2号) (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第116号	平成24年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号) (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第117号	平成24年度市立看護専門学校特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第118号	平成24年度水道事業会計補正予算(第1号) (建 設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第119号	平成24年度病院事業会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第120号	公平委員会委員の選任につき同意を求める[黒川エツ子 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第121号	教育委員会委員の選任につき同意を求める[金森 良泰 氏] (付託省略)	同 意	○	○	○	○	○	○	○
議案第122号	専決処分の承認を求める(平成24年度一般会計補正予算(第4号)) (総 務)	承 認	○	○	○	○	○	○	○

議員提出議案

議第17号議案	次代を担う若者世代支援策を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	×
---------	----------------------------	------	---	---	---	---	---	---	---



一般質問

市民の声を市政に

(文責は、各質問者)

一般質問に27人が登壇

医療・救急情報管理 システムについて



武 幹也
議員

このシステムは、あらかじめ高齢者の住所や医療機関、薬を含めた医療情報を消防本部のシステムに登録しておく、在宅時、外出時に関わらず当事者または第三者が119番で消防本部に通報した時に、司令システムの地図や画面上に情報が表示され、救急活動の迅速化を図るシステムです。このシステムを実施している草加市では、登録者にIDカードを配布して、本人確認が速やかに行えるように救急対応をしています。本市においてもこのシステムを実施する考えがあるのか伺います。

○福祉健康部長

現在、本市では疾病等の理由がある65歳以上の高齢者のみの世帯を対象に、ワンタッチで受診センターにつながる緊急通報システムを設置しています。草加市と同様に、利用者の既往症、かかりつけ医、近親者の緊急連絡先等の情報

を消防本部のシステムに登録することで、通信司令室で確認ができ、迅速な医療救急体制の確保が期待されます。自治体によってシステム利用者の外出時の対応はさまざま、本市において救急体制の迅速化のために、どのような対応が適しているのかを十分に見極め検討していきます。

このほか

- 地域の防災力について
- 介護の現状について
- 栄町二丁目の浸水冠水対策について
- 都市計画道路上野長宮線について

平成25年度 予算編成について



滝澤 英明
議員

現在、国や地方の経済状況は、復興需要が下支えしているものの、欧州や中国など対外経済環境をめぐる不確実性は依然として高く、先行きは不透明です。本市において、平成25年度の歳入の根幹となる市税の大幅な伸びを見込むことは難しい状況と察します。

そこで、来年度の予算編成において、こども医療費の支給年齢の拡大等の新規事業を推進する中、本市の財政状況や予算編成の基本的な考え方について伺います。また、予算編成における課題や現状などを踏まえ、市民から理解される予算編成をどのように進めていくのか伺います。

○財務担当部長

今後、本市の財政状況は市税収入が横ばい、または減収となり、一般財源はマイナスとなる見込みです。さらに、こども医療費の支給年齢の拡大等の新規事業や総合振興計画後期基本計画の推進、民生費等の義務的経費の増加等により新たな財源が必要です。そのために、政策経費と経常経費についてはマイナス5パーセントシーリングを実施し、予算編成を進めています。

具体的な進め方は、市民等の要望も踏まえて、各部署からの要求を財務担当内で精査し、その後に総合政策部長等と協議し、おおむね調整した段階で副市長査定、市長査定を行っていきます。

このほか

○春日部市立病院の職員定数について

市立病院の 再整備について



一員 松本 浩 議員

NICU（新生児特定集中治療室）は早産児や低出生体重児などの新生児を集中的に管理・治療する施設です。県立小児医療センターが、さいたま新都心に移転すると、県東部地域からNICUがゼロになってしまいます。市立病院再整備で設置する場合には、県がハード面の支援などを検討していきたいとのことから、県に整備と運営を要請すべきだと思いますが、市の考えを伺います。

また、平成27年度建設（竣工予定）の新病院（350床）について、全ての科で開院するための医師や看護師、技師などの職員確保の見通しはどうか伺います。

○病院事業管理者

新しい病院では、医師や看護師などの増員を図っていきまします。そのためには、医療の質や待遇などを十分検討し、スタッフからも選ばれる病院

にならなければなりません。また、関連大学や市立看護専門学校だけでなく、他大学などを含めて確保していきます。

○市長

救急を含めた小児医療や周産期医療の充実、大きな課題であり、市立病院再整備の中でも充実させていきます。また、県に対しても市立病院の再整備に関して、大いに支援を求めています。

このほか

○すべての小中学校に学校図書館司書の配置を
○豊野方面路線バスの春日部駅西口行き復活を

新電力導入に向けた 取り組みについて



史員 鬼丸 裕 議員

福島第一原子力発電所の事故により、各地で計画停電が行われました。平成24年の夏も、需給バランスは改善されておらず、数値目標のない節電要請が行われました。また、電力安定供給の不安等からPS（特定規模電気事業者）への関心が高まっています。

そこで、以下質問します。

①節電対策の取り組みと成果について②新電力への移行と温室効果ガス排出削減について③電気料金削減の観点から新電力への移行について④対象施設について⑤新電力会社への契約移行に際し、環境負荷への配慮について

○環境経済部長

①公共施設の冷房時に室温を28度に設定する等の取り組みを行い、電気料金を391万円節約しました。②環境と経済が両立できれば電力自由化に合わせた契約の締結が望ましいと考えています。

○総務部長

③新電力導入検討委員会要綱を施行し、平成25年度以降を目的に新電力の導入状況等を調査し、安価な電気料金の契約締結に向け準備します。④対象施設は、夏休みのため電力消費が少なくなる小中学校37校を対象に考えています。⑤温室効果ガス等の排出の程度を示す係数等を評価し、入札参加資格とする契約方式にすることも必要であると考えています。

このほか

○子育て支援について
○学校教育について

東武伊勢崎線の 踏切や地下道などに エレベーターの設置を



司員 栗原 信 議員

春日部駅に関するバリアフリー問題としては平成15年から、この件に直接関係する内容としては、平成19年から一般質問で取り上げており、遠くは10年前、近くは5年前からということになります。鉄道高架事業は、いつ完成するのか分からない先行き不透明な状況にありますが、鉄道高架ができるまで、あるいは鉄道高架ができたとしても、近隣住民の皆さまにとっては、内容谷陸橋にエレベーターを設置して欲しいという声が大変強くあります。

しかし、場所の問題、費用の問題、鉄道高架事業との絡みで二重投資になるなど課題も多く、すぐには実行不可能とのことでした。

そこで、あらためて、東武伊勢崎線第124号踏切や富士見町地下道にエレベーターの設置ができないか伺います。

○鉄道高架担当部長

二重投資などの問題があるため、基本的には連続立体交差事業の早期着工、工事期間の短縮など、早期完成に全力で取り組みます。

工事に着手されれば、暫定的な対策等については、事業の中で検討していきます。

このほか

○麦わら帽子をかぶるアニメのキャラクターと連携してまちおこしを
○Open Officeの導入について
○すべての公共施設に無料で使える公衆無線LANの拡充
○宅配サービスについて



富士見町地下道入口

交通安全対策について



美 寛 議員
栄

平成24年8月11日時点での本市の交通事故死亡者数が11人と、過去3年間の同時期に比べ大幅に増加したことから県より「交通事故防止特別対策地域」に指定され、集中的な交通安全対策が行われました。尊い命が失われるような死亡事故が起こらないように、関係機関の方々、市民の皆さまにもご協力をいただき、交通事故の防止に取り組んでいかなければならないと考えています。

そこで、この「交通事故防止特別対策地域」の指定期間中の交通事故防止に対する取り組みについて伺います。

○市民部長

交通事故防止特別対策本部を設置し、春日部警察署をはじめとする関係機関、団体の協力により4本の施策を柱とした交通安全対策を実施しました。①高齢者の交通事故防止として交通安全講話等②自



交通安全フェアにて

転車の交通事故防止として自転車マナーアップ推進活動等③交差点の交通事故防止として特に通学路の交差点付近での立哨活動の強化等④市民の皆さまに對する交通事故発生状況の積極的な提供として広報等により、交通事故に関する情報提供や交通事故防止の啓発等を実施しました。各種事業の実施により、指定期間中の交通事故の発生はなく、大きな効果がありました。

このほか

○広報の充実について

○春日部市の文化・歴史等の資料の活用について

生活保護ケースワーカー4名不足の増員で親切な相談を



和 文 議員
秋山

生活保護利用率は、人口の1・6パーセントで1951年の2・4パーセントと比べ低い率です。ドイツ等では約9パーセントと高い水準なのは、生活保護基準以下の世帯を漏らさず、適用する努力をしているからです。日本では生活保護捕提率が低く、実際の受給者は10から20パーセント程度で、約800万人が受給できていません。より受給をしやすくするため、窓口に申請用紙を備えることや相談の中で申請の意思が事実上表明されていれば受け付けができないか伺います。またケースワーカーが基準より4名少ない現状を改め、増員し残業を減らし、親切な相談や指導ができるか伺います。

○福祉健康部長

保護申請前の相談の際には、相談者の立場に立った相談に応じており、保護申請の意思を確認し、申請書を交付して

います。また相談の中で手持ち金やライフラインの供給状況などを確認し、困窮の程度により、申請の意思を酌み取り、保護につなげています。

○総合政策部長

生活保護受給世帯数が急増していますが、市民サービスを提供に支障を来さないようまた職員に過重な負担とならないよう、職員数の増員に十分に配慮をしていきます。

このほか

○認知症対応体制の整備について

○豊春地区に高齢者福祉施設を

通学路の安全対策について



美 洋 議員
荒木

平成24年4月、京都府亀岡市で児童や保護者ら10人が死傷した痛ましい事故がありました。その後も、通学路で子どもたちが交通事故に遭うケースが後を絶ちません。幸い本市では学校をはじめ、多くの方々のお力添えにより大きな交通事故はありません。今

後、学校を中心に保護者、地域住民の方々、交通指導員や多くのボランティアの方々など警察の協力をいただき、通学路を点検する体制を確立し、計画的な通学路の安全確保が必要であると考えますが、いかがでしょうか。

また、川辺小学校付近通学路の整備について伺います。

○学務指導担当部長

通学路の安全対策は、各学校からの要望内容をもとに現地調査を実施し、道路改修等の整備が必要な箇所は関係部署と協議を行っています。現時点で整備が困難な箇所は学校を中心に保護者や地域の方々、交通指導員などの協力をいただきながら、登下校時の安全確保に努め、安全指導も継続して実施していきます。

○建設部長

川辺小学校付近の通学路整備は、学校及び関係機関と協議の上、安全な通学路となるよう、種々検討していきます。

このほか

○がん検診受診率向上について

○子宮頸がんワクチン接種について

○子ども・子育て関連3法について

診療待ち時間 短縮対策の導入は 新病院を待たず早急に



井上 英治 議員

市立病院再整備中間報告によると、新病院では、一階から二階への外来の移動は、一台のエレベーターしかなく、増設が必要と考えます。また、新病院でのエスカレーター設置は常識的であり、再検討できないか伺います。

次に、診察の待ち時間解消策として、会津中央病院方式や、携帯電話で診察順番が分かるＩＴシステムの導入の検討ができないか伺います。現在の市立病院にも、待ち時間短縮対策の早期導入を要望しますが、新病院では画期的な待ち時間短縮対策の導入を考えているのか伺います。

○新病院整備担当部長

新病院へのエスカレーター設置は、詳細な検討を進めており、この検討結果を踏まえて、必要な設備を決定します。また、エレベーターについても最終検証を行います。

○病院事務部長

会津中央病院方式は、立地条件等が異なり当てはめることは難しく、携帯電話で予約受け付けを確認できるＩＴシステムの導入は、小規模かつ限られた診療科の医療機関向けに開発されたものであり、現在の市立病院規模への導入実績はありません。医療システム改修には多額な費用を要するため、新病院の医療情報システム構築を検討する中で、患者サービス向上策の一環として、参考といたします。

このほか

○総合振興計画後期基本計画の諸問題について

中央通り線について



金子 進 議員

中央通り線は、樋堀八丁目線と国道16号線を結ぶことを計画している路線です。これまで国道4号線から駅前通りを過ぎ市道5―87号線（通称神明通り）までの区間は長い年月をかけて整備されてきました。その先の国道16号線と県道春日部久喜線の区間は、

平成23年度から整備に向け動き出しています。そこで、中央通り線の現状及び平成24年度の用地交渉の状況と見通しについてお聞かせください。

○鉄道高架担当部長

中央通り線全体の整備率は、計画延長2610メートルに対し、整備済み延長が1069メートル、率にして約41パーセントとなっています。

用地買収の状況は、買収予定面積約4418平方メートルに対し、約8割に当たる約3495平方メートルの用地を土地開発公社において先行取得しており、平成26年度までにすべてを市で買い戻したいと考えています。なお、未買収の民有地についても平成26年度までには買収できるように用地交渉を進めていきたいと考えています。

また、用地買収の見通しについては、平成24年度は4件の民有地の交渉を進めており、そのうちの1件は契約が済んでいます。残る3件についても権利者からおおむね合意を得ており、現在は借家人との移転時期等について交渉を進めています。

このほか

○職場環境の整備について

広域農道の安全対策と 拡幅整備について



小島 文男 議員

広域農道は、農業の振興と利便性を図るために建設されました。幸手市や杉戸町では、建設当時から歩道が設置されていますが、本市の広域農道だけが、歩道の整備がされていない地域もあり、沿線の農家は危険を感じており迷惑しています。平成25年には、大型スーパーの開店が予定され、交通量の増加が心配されています。そこで、沿線の農家が安心安全な生活ができるよう、広域農道の拡幅整備や歩道整備を行うなど、安全対策ができないか伺います。また、予算不足から安全対策が難しいのであれば、広域農道の管理を、県へ移管できないか、市長へ提言いたします。

○建設部長

広域農道は、土地改良法に基づき営営事業により建設したもので、関係市町が農道として維持管理を行うことで、国の補助を受けています。す



広域農道（樋籠地内にて）

で、県に対し広域農道の管理移管について要望した経過があります。交通量の多い幹線道路であることから、引き続き関係市町と連携し、移管や拡幅を含め、粘り強く要望していきます。なお、今後の維持管理については、国や県の有利な補助を活用しながら適正な道路管理に努めます。

○市長

現状は十分認識しています。移管に関しては、関係市町との連携により、県に再度要望します。

このほか

○鉄道高架事業について

春日部市 シティーセールスについて



岩谷 弘毅
議員

人口減が予想される本市では、全庁的なシティーセールスへの取り組みが必要だと考え、以下質問いたします。

- ①シティーセールスへの取り組みについて
- ②シティーセールスプラン作成について
- ③広報紙カラー・タブロイド化について

○総合政策部長

これまでの事業は、「ウェルカムガイド・春日部で暮らそう」を2万部作成し、宅建業界や住宅展示場などを通じて配布しました。また、子育て世代に向けた「ふれあい家族住宅購入奨励事業」は、多くの方々に活用いただきました。市の魅力の発信では、クレヨンしんちゃんを子育て応援キャラクターとして活用し、子育て施策全般をアピールしています。

○秘書広報防災担当部長

広報紙は、カラー化や形式

変更について、市民参加も念頭に入れ、充実を実感いただけるよう進めていきます。

○市長

シティーセールスを意識した事業を展開して、交流人口や定住人口の増加を目指し、本市がより元気で、より魅力的なまちになるよう取り組みます。そのための基本方針となるシティーセールスプランも策定に向け取り組みます。

このほか

- 葛西用水路土地改良区跡地の活用について
- 子育てふれあい公園リニューアル事業について

脳脊髄液減少症について



佐藤 一
議員

脳脊髄液減少症は、交通事故などの強い衝撃で引き起こされ、患者は国内に30万人以上いると言われています。障害者認定や特定疾患の扱い、市での対応を伺います。また、脳脊髄液減少症の治療法であるブラッドパッチは、保険適用外で多額の自己負担が必要

です。保険適用とする働きかけについて伺います。

脳脊髄液減少症は、外見的

症状がなく「なまけ病」と扱われがちです。また、学校でのスポーツ外傷の際などに引き起こされる可能性が高く、学校への周知徹底が大切ですが、市の考えを伺います。

○福祉健康部長

障害者認定は、機能障害を対象としており脳脊髄液減少症でも機能障害が認められれば認定となりますが、特定疾患には該当しません。

○健康保険担当部長

脳脊髄液減少症に関する情報をホームページで周知しています。また、保健師や看護師が相談対応をしています。ブラッドパッチの保険適用は、付随する治療が平成24年7月から認められました。今後も、引き続き保険適用できるように要望していきます。

○学務指導担当部長

脳脊髄液減少症について、通知の配布や研修会などで周知を図っています。今後は、機会を捉えて児童生徒や保護者へも周知をしていきます。

このほか

○市民が利用しやすい図書館運営について

商店街・街路灯のLED化について



中川 朗
議員

商店街は、長引く不況による加入数の減少により、管理する街路灯の電気料金が負担となつていきます。また、東日本大震災以降の電気料金の値上げ等に伴い、街路灯の維持管理も困難な状況になっていきます。そのため、今後は商店街の街路灯の電気料金の負担を軽減させていくことが重要であると思います。そこで、CO2削減効果と省エネ効果が十分に期待でき、環境負荷が非常に少ないLED照明を積極的に商店街の街路灯に導入させていく必要があると考えます。LED照明は既存の蛍光灯等に含まれる有害物質が含まれていないなど環境負荷の少ない照明です。LED照明の導入が進めば、より安価で高性能な商品の開発が進み普及が加速するといった好環境も生まれます。

そこで、今後商店街の街路灯を従来型の電球からLED

電球に替えていくためには、市が補助金を出せる仕組みをつくり、LED化を推進していくべきと考えますが、市の考えをお聞かせください。

○環境経済部長

LED電球の改修事業に伴う補助金については、今後、商店街の要望等を伺った上で、市の予算に制約はありますが、検討していきたいと考えています。

このほか

- ごみ屋敷の対策について
- 春日部市の景観について
- 市税等の収納管理の充実について



商店街の街路灯（大場地内）

再生可能エネルギー メガソーラーの設置を



川鍋 秀雄 議員

平成23年3月の東日本大震災による原発事故を受け、エネルギー問題の解決に向けた取り組みが注目されています。再生可能エネルギーの導入は、我が国のエネルギー自給率の向上といった大きな効果があります。また、平成24年7月には再生可能エネルギー特別措置法による固定価格買い取り制度がスタートしました。この制度の開始に伴い、再生可能エネルギーの普及・拡大が全国的に進んでいます。そこで、本市においても、市が所有する飯沼調整池、東中野最終処分場跡地に地元協議会との十分な協議・同意の上、民間活力を活用した再生可能エネルギー設備の設置ができないものか伺います。

○総合政策部長

県内においても市有地等を活用した民間事業者による太陽光発電設備の設置等の計画が進められています。本市も

先進事例を参考に有効性等について今後検証していきたいと考えています。また、市有地等の活用については、諸条件があるため、民間事業者の参入の可能性を含め調査・研究を行っていきたいと考えています。

○市長

再生可能エネルギーの普及には、市政運営上、大変重要な施策であると考えています。そのため施設整備の条件や費用対効果等を総合的に勘案した上で、条件が整うようであれば推進することが望ましいと認識しています。



一般廃棄物の最終処分場跡地（東中野地内）

専門職員 の配置について



片山いく子 議員

現在、福祉健康部では、児童虐待対策を強化するため、嘱託職員ではありますが児童虐待の対応に経験豊かな児童相談所のOBや警察のOBを配置することにより、効果が上がっていると伺いました。

来年度から、福祉の専門職員3人を採用する予定と伺っており、一歩前進すると期待していますが、児童虐待の例をみても、専門の資格があるだけでなく、経験を積んでいることも大切ではないかと思っています。

また、福祉施策については、地域の包括的なネットワークの中で支え合うことが大きな課題となってきました。従来までの行政の縦割りの仕組みではなく、横断的に連携しながら進めていくことも求められています。

さらに、来年度の組織機構の改革の中では、福祉の専門職の配置についてどのように

考えているのか伺います。

○福祉健康部長

今後、社会福祉士などの有資格者を福祉職として採用した場合には、その知識や培った経験を生かして、福祉専門職として活躍してもらおうことが望ましいと考えます。

また、平成25年4月の機構改革では、福祉部イコール福祉事務所となりますので、福祉部の中で横のつながりについて緊密な連携が図れるよう、研修体制も構築していけるものと考えています。

このほか

○収納対策について

東京電力福島第一原子力 発電所の爆発による 環境の問題について



蛭間 靖 議員

東京電力福島第一原子力発電所の爆発による環境破壊は今も続いています。放出された放射性物質は、食物だけでなく水に対する汚染も喫緊の課題です。そこで以下5点について伺います。①県水の放射性物質の検査状況は②本市の水道水の放射性物質の検査

状況は③県内を流れる河川水の放射性物質の状況は④学校給食の放射性物質の対策は⑤子どもの内部被ばくの不安からホールボディカウンタを新たな市立病院に設置し、検査できないか。

○水道事業管理者職務代理者

①すべての県営浄水場の水道水について、毎日1回検査をしています。

②東部、南部、北部及び庄和浄水場において、平成23年10月12日までは週1回、それ以降は西部浄水場を加えて月1回の検査をしています。

○環境経済部長

③平成24年8月の環境省のモニタリング調査の結果は、近隣の荒川中流及び江戸川において放射性ヨウ素、放射性セシウムともに不検出でした。

○学務指導担当部長

④学校給食は安全が確認された食材を使用し、給食1食分を専門機関に依頼して検査しています。

○病院事務部長

⑤本市は原発事故周辺地域と比べ、放射線量がはるかに低いこと等から、新病院に設置する必要性は低いと考えます。

このほか

○人口増加策について

市内公園に災害 対策用井戸の設置を



好 章 議員
矢島

平成16年の新潟県中越地震ではライフラインが壊滅的な被害を受けましたが、井戸にはほとんど被害がなく、生活用水を井戸から確保できたと言われています。

今後、想定されている東京湾北部地震が発生した場合、本市でも上水道に甚大な被害をもたらすものと予測されることから、災害対策の上で生活用水の確保は大変重要な課題です。市内にある公園に、自治会で防災井戸を設置することについて、市の考えを伺います。

○秘書広報防災担当部長

水の確保は、被災者の生命維持に極めて重要です。本市では、浄水場の貯留タンクや飲料水兼用耐震性貯水槽などに市民の約38日分を貯水するとともに、給水車などの応急給水機材の配備やペットボトルを備蓄しています。

地域防災計画では、飲料水

等の備蓄について、個人や事業所の基本的な役割や日頃の備えにも触れており、今後、具体的な例を示しながら啓発をしていきます。

○建設部長

自治会が公園内に防災用井戸を設置することは、都市公園法に規定されている占用を許可できる工作物に該当しないため、許可することはできません。

このほか

○子ども・子育て新制度への円滑な移行について

○東日本大震災の被災者・避難者支援について



中央町第一公園

温水プールの建設を



武彦 議員
卯月

温水プールは、レジャー的要素も取り入れれば、子どもたちが遊び、水泳を習い、多くの市民の健康増進などに利用できるもので、子どもから高齢者まで幅広い市民から望まれています。

市は長期的な課題としていますが、期限を決めて取り組むべきと考えます。

平成27年度には、市立病院の新築移転や小中学校の耐震化が完了します。その後に温水プールの建設に着手すべきと思いますが、市の考えを伺います。

また、ごみ焼却施設の余熱

利用プールは、20年以上計画が進んでなく、遅くとも施設の更新に合わせ建設すべきと考えますがいかがでしょうか。

○社会教育部長

温水プールの建設には多額の費用を要することから、現在の社会状況などを考えますと、明確な時期を示すことは

できない状況です。

○環境経済部長

余熱利用プールは、ごみ処理施設の更新規模、発電容量などを考慮し、費用対効果や財政状況も踏まえ、総合的に判断したいと考えています。

○市長

温水プールの整備については、ほかの事業の優先性なども踏まえ、長期的な課題としていきます。

このほか

○古利根川遊歩道の整備について

○官製ワーキングプアを生み出さないために

市道9-3225号線 桜川小学校通学路に ガードレール設置を



子 議員
大野とし

国が通学路の安全対策に力をいれている今、本市でも、子どもたちの命を守ることを最優先に、重点的に、通学路の安全対策の強化や歩道整備等に取り組むべきです。

新宿新田地内にある市道9-3225号線の桜川小学校通学路は、交通量も多く大変

危険だと地域の方から多くの声が寄せられています。歩車道分離のために、ガードレールを設置すべきです。また、ガードレールを設置できない場合は、工夫をして何らかの対策を取るべきです。子どもたちの命を守ることを最優先に通学路の歩道整備を促進すべきですが、考えを伺います。

○建設部長

道路の両側に歩道を整備するには10メートル以上の幅員が必要です。この道路は幅員8メートルでグリーンベルトを設置していますが、ガードレールを設置するには幅員が足りないため考えていません。しかし、歩行者の安全を守るのは道路管理者の責務と考えており、極めて必要な箇所には、工夫をして安全施設を設置する必要があるため、調査研究をしていきます。

○市長

大切な児童の命を守るため、通学路の歩道整備の必要性は認識していますが、全体の中で総合的に判断していきます。

このほか

○イオンモール開店と市内商業活性化について

○ゴミの戸別（訪問）収集について

学校施設の改修・充実を 普通教室へもエアコン設置を



渡辺 浩美 議員

平成24年の夏は、夏休み後も暑い日が続きました。体温に近い、あるいは超えるような気温は熱中症の危険性が一気に増します。校舎内で熱中症になり救急搬送された児童もあり、このような環境は改善する必要があります。

特別教室にはエアコン設置が進められるなど、さまざまな暑さ対策を実施していますが、耐震化のめどが立ってきている今、抜本的な改善策として普通教室へのエアコン設置をするべきと考えます。

また、今後のエアコン設置の検討資料として、各学校の各教室を長期で温度測定を行うべきと考えます。気温は、各学校の立地環境や階数などで違います。また、冷夏もあれば猛暑もあるので、一時的ではなく年間を通して数年行えば、有効な資料になると考えますが、いかがでしょうか。

○学校教育部長

学校への暑さ対策は、全教室への扇風機の設定や緑のカーテンを実施しています。

学校の耐震化は平成27年度を完了目標としていますが、次の課題として、建築後30年以上経過した学校施設の長寿命化や老朽化対策を考えており、エアコン設置はその後の課題と考えています。

○市長

各教室の温度測定も必要かと思っています。必要に応じて対応していきます。

このほか

○不登校児への温かい対策を
○武里地域の路線バス拡充を

春バスの武里団地一ノ割駅 〜藤の牛島駅ルートについて



山口 泰弘 議員

春バスの再編計画では4つのルートが示され、そのうち2ルートの運行が開始されており、さらに平成25年度には、1ルートの開設が予定されています。しかし、残る武里団地一ノ割駅〜藤の牛島駅ルートについては、いまだに開設予定がされていません。春

バス再編計画の内容を含め当該ルートがどのように位置付けられているのかと、財源の確保については、どのように考えているのか伺います。

また、春バス運行には補助金が必要とのことですが、平成28年度以降の運行について、どのように考えているのか伺います。

○都市整備部長

春バスの再編計画を含む地域公共交通総合連携計画は、平成23年度から平成27年度までの5カ年計画であり、最重要施策の一つとして示され、ご質問のルートは、路線バスの通っていない一ノ割周辺や藤の牛島周辺をカバーする意図で計画されています。春バスの運行については、平成27年度まで適用の社会資本整備総合交付金を活用していますが、このルートには適用がなく、現時点でのルート整備は厳しいと考えています。

国の補助金が終了する平成28年度以降の運行計画は、さまざまな視点から持続可能な運行が行えるよう見直していく必要があると考えています。

このほか

○新方袋地内の市道2―11号線の整備について

安心・安全を まちづくりの中心に



小久保 史博 議員

先日、地域防災計画の改訂案が配布されました。

災害発生の初期段階においては、地域における備えや防災活動が大切なものとなるのは周知の通りです。地域の防災力を高めていくためにどのような見直しが行われているのか伺います。

また、個人で用意することが望ましい物資、地域で用意することが望ましい物資、こういったものを一目でわかるように、市から指針を示すことについて考えを伺います。

○秘書広報防災担当部長

災害への備えに、行政や関係機関が連携して備えることはもとより、自助・共助による取り組みを推進することにより、地域や家庭内の被害の軽減を図れるものと考えています。

また、自主防災組織の組織率も現在97パーセントを超え、資機材も基本的な機能を備え

たものと考えています。

自主防災組織の方々との意見交換の中で、今後の方向性についての声も伺っており、自主防災組織が保有する資機材の状況と合わせて検討し、資機材整備の方向性や補助金の使途などに一定の指針を示すことや活動事例などの情報提供ができるものと考えています。

地域の特性に合わせた資機材を備え、訓練内容の見直しや各家庭における防災対策が進むことで、地域全体の防災力向上が進むものと考えています。



「自治会への加入と参加を進めるための条例」制定の提案



大山 利夫 議員

自治会加入率が減少している八潮市は、平成24年12月定例会に「町会・自治会への加入を促す条例案」を上程しました。条例案には、大地震に備え、地域コミュニティのつながりを強くしようと、基本理念を定めて市や住民、事業者の役割を明らかにし、第4条の地域住民の役割では「地域住民は、自らが地域住民の一員であることを認識し、自らが居住する地域の町会・自治会に加入するよう努めるものとする」と、加入促進を条文にうたっています。本市も3人に1人が自治会に加入していないことから条例の制定を提案しますが、市の考えをお聞かせください。

○市民部長

加入の必要性を認識してもらうための条例化は、市と自治会が力を入れていることを広くPRできると考えます。

○市長

自治会への加入を促す条例を制定する必要性について、今後研究していきます。

このほか

○「空き家等適正管理条例」制定の進捗状況について
○自治会への加入等に係る不動産業界との連携協定の提案
○人口肛門と人口膀胱の保有者への災害時に備えた対応策
○「子どものいじめの防止に関する条例」の制定について
○タクシー事業者との「災害時非常通信の協力に関する協定」の進捗状況について
○「セーフコミュニティ」の取り組みの進捗状況について

公園に多機能トイレの増設を



今尾 安徳 議員

市民から、近くにある一ノ割公園に散歩に行った際、車いす用のトイレがなく、大変困っているとの相談を受けました。確認をすると、市内の公園に、簡易型多機能トイレの設置がある公園は、わずか10カ所とのことです。本市では、総合振興計画後期基本計

画において、子どもから高齢者までの幅広い世代が一緒に触れ合えるような公園作りを位置付けています。施設の増築、改築の際には、構造的にユニバーサルデザインにも配慮していますが、より多くの人に公園を利用していただくためには、健常者のみならず車椅子の利用者が安心して円滑に利用できるトイレを必要と公園施設の一つとすべきです。そこで、本市における簡易型多機能トイレの現状と、近隣市の現状を伺います。

また、今後の簡易型多機能トイレの設置促進に対する市の考えを伺います。

○建設部長

本市の公園等への簡易型多機能トイレ設置数は、381公園等のうち10公園です。近隣の越谷市は566公園等のうち48公園で、草加市は321公園等のうち38公園で設置しています。また、既設トイレを改築する際には車椅子使用者の円滑な利用にも配慮していきたいと考えています。

このほか

○公共交通への支援と高齢者へ割引制度で支援を
○家具転倒防止対策の対象拡大を

災害時、避難時に おいての栄養・食生活 支援につなぐ



五十嵐みどり 議員

災害時における避難所での食事の支援は、普通の食事が取れない方、離乳食が必要な乳幼児、飲み込みが困難な高齢者、食事制限が必要な糖尿病、腎臓病や食物アレルギー患者への配慮が必要です。

今回、市防災会議に埼玉県立大学の女性の教授が登用されました。教授はこれまで自然災害などを中心とする健康危機管理時において、住民の身体状況に応じた、栄養・食生活支援の体制整備の分野に大変詳しい方です。この教授の指導のもと、本市版の「食生活支援活動マニュアル」を作成し、避難所で活用すべきと思います。市の考えを伺います。

○秘書広報防災担当部長

本市では、地域防災計画の改訂に併せて「避難場所運営マニュアル」を検討しています。「食生活支援活動マニュアル」については、その中の

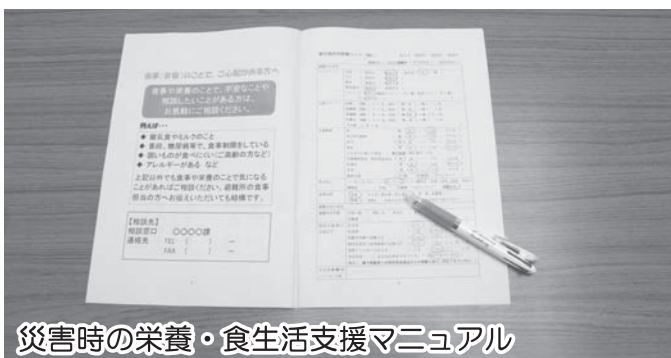
一つの対応として、専門委員や専門職員の意見を結集し、担当部署とともに取り組んでいきたいと考えています。

○健康保険担当部長

「食生活支援活動マニュアル」は、平成23年4月に国立健康・栄養研究所と日本栄養士会が作成した「災害時の栄養・食生活支援マニュアル」を活用することで対応していきます。

このほか

○生活保護からの自立支援について
○一ノ割駅利用者の安全と利便性確保を



災害時の栄養・食生活支援マニュアル

庭先農産物 直売所について



河井 美久
議員

庭先農産物直売所は、新鮮な農産物を農家の皆さんが直接販売することで、地産地消に貢献するものであると考えますが、市では庭先直売に関して何らかの事業を実施しているのかを伺います。

また、さまざまな事情があるものと思いますが、農産物の庭先直売マップを作成し、農業祭や産業祭をはじめとする各イベントで配布を行ったり、直売所の様子や取り扱っている農産物の写真等を入れて市のホームページで公開するなどのPRをすべきだと思います。市民の利便性向上、販売する農家の意欲向上のためにも取り組んでいただきたいと考えますが、市はどのように考えているのか伺います。

○環境経済部長

庭先直売は、農家が生産した新鮮な農産物を庭先で直売することなどにより、農業経営の安定化と都市型農業の育

成を図るものです。以前は、庭先直売推進事業として農家が登録した情報を一覧表にして市の窓口等で配布していましたが、現在は、個人情報保護の観点から一覧表の配布等は行っていないです。

今後、庭先直売マップの作成については、現在の登録者に情報公開の可否の確認を実施し、まずはマップの製作に取りかかり、その後、市のホームページで情報を公開するなど最大限の努力を行っていきます。

このほか

○農業祭について



庭先農産物直売所（花積地内）

議会報告会を開催しました

平成24年4月に施行した議会基本条例の規定に基づき、議会としての説明責任を果たすとともに、市民の皆さまとの情報共有を図るため、市議会として初めてとなる議会報告会を平成24年10月13日（土）に庄和総合支所市民ホール、10月14日（日）に教育センター視聴覚ホールで開催しました。

今年度の議会報告会は、9月定例会に提案された議案から平成23年度の各会計決算の審議内容を中心に、各常任委員会から報告をさせていただきます。

市民の皆さまには、ご参加をいただきますとともに貴重なご意見をいただきました、ありがとうございました。

なお、報告会当日の資料、出席者アンケート、当日の質疑応答概要等は、ホームページに掲載していますのでごらんください。



建設委員会（庄和総合支所市民ホール）



総務委員会（庄和総合支所市民ホール）



教育環境委員会（教育センター視聴覚ホール）



厚生福祉委員会（教育センター視聴覚ホール）

